

新たな公共を目指した住民自治の基盤づくり（今治市）

【取組概要】

各地域ごとに住民自らが立ち上げた任意の団体である地域活性化推進協議会に対し、地域の一体的・自立的発展を図る地域活性化の実現に向けて、自らの創意工夫により取り組むソフト事業に対し必要に応じて経費を補助。

人口 168,839人

担当部署 総合政策部地域振興課

担当部署のURL

<http://www.city.imabari.ehime.jp/chiiki/>

【取組みの効果】

「廃止された公共施設を利用した事業」や、「移住交流促進事業」、「無人駅を利用したまちづくりプロジェクト」、「島の象徴である蝶を活用した地域活性化」等、地域住民自らが主体となり、地域課題を洗い出し、その解決に向けた連携・協力が実現。



移住交流促進事業
「空き家・現地体験ツアー」(大三島)

【他団体へのアドバイス】

補助対象経費の整理において、住民の理解を得ることに苦勞。備品購入費について必要性や緊急性の観点から精査。ボランティア性を考慮し賃金は補助対象外とした。

【創意・工夫した点】

地域活性化推進協議会の立上げに当たり、各支所の職員がコーディネーター機能を果たすなど、活動が軌道に乗るまで十分にサポート。住民参加を促すため、広報紙の地区版にて呼び掛け。



無人駅庁舎にFM放送局のサテライトスタジオを開設(菊間)